

日時：平成 24 年 7 月 15 日（日）10 時 30 分～11 時 30 分

場所：京都大学百周年時計台記念館 第三会議室

議 事 内 容：

1) 学術委員会報告（伊東委員長・川辺副委員長）

第 29 回日本臨床細胞学会京都府支部学術集会開催概要

期日：平成 24 年 7 月 15 日（日）

会場：京都大学百周年時計台記念国際ホール

要望講演（ランチョンセミナー）

「病理細胞診分野への遺伝子染色体解析の応用」

郡司 昌治 先生（名古屋第一赤十字病院 細胞診分子病理診断部）

協賛：アークレイ・マーケティング株式会社

特別講演：

「日本における子宮内膜細胞診 — 現在の問題点と解決の方向性 —」

矢納 研二 先生（JA 三重厚生連 鈴鹿中央総合病院 婦人科）

一般演題：7 題

2) 精度管理委員会報告（岸本委員長・加藤副委員長）

第 25 回生活習慣病予防健診細胞診研修会報告

期日：平成 24 年 2 月 13 日（日）13 時 00 分～17 時 10 分

会場：キャンパスプラザ京都 4F 第 3 講義室

- ・ 参参加者：61 名（専門医：9 名、細胞検査士 51 名、その他 1 名）

内容：講演 『腹部画像の見方（婦人科疾患を含む）』

後藤 眞理子 先生（京都府立医科大学 放射線科）

症例検討会（婦人科疾患を含む）（14：50～16：50）

『婦人科検体、腹水、他』

各種画像と細胞診画像を合わせて、組織型を推定してみよう！

座長（進行） 岸本 光夫 先生（京都府立医科大学 人体病理学）

3) 教育委員会報告（南口委員長・真下副委員長）

- ・ 第 14 回教育委員会は平成 24 年 12 月 16 日（日）開催予定
- ・ 会場：ホテル京阪京都

4) 細胞検査士会報告 (三宅細胞検査士部会長)

京都・奈良 古都を結ぶ勉強会

期日：平成 24 年 3 月 30 日 (土)

会場：奈良市総合医療検査センター 3階 視聴覚室

講演Ⅰ「一般検査室と細胞診検査室の融合」—尿沈渣から尿細胞診へ—

講師 (株) エスアールエル学術顧問 西 国広 先生

講演Ⅱ 「膀胱尿路上皮癌 - 治療による組織像・細胞像の修飾について」

講師 奈良医科大学病理病態学講座 講師 島田啓司 先生

症例検討 4 症例

参加者：細胞検査士 京都府支部 11 名 他府県支部 37 名 検査技師 53 名

第 4 回子宮の日 子宮頸がん検診啓発活動

期日：平成 24 年 4 月 8 日 (日)

会場：イオンモール KYOUTO Kaede 館

内容：講演、パネルディスカッション、演奏会、ダンス等

参加者：細胞検査士 22 名、検査技師等 6 名 その他 10 名

第 6 回京都細胞診ワークショップ

期日：平成 24 年 7 月 21 日 (土)

会場：京都保健衛生専門学校

内容：講演と鏡検

テーマ：胆管・膵管の細胞診

講師：竹中明美先生 大阪府立成人病センター 病理細胞診

5) その他

(1) 日本臨床細胞学会公益法人化について (報告)

中泉支部長より日本臨床細胞学会公益法人化についての報告があった
支部の運営については従来通りで大きな変更がないことが確認された

(2) 第 59 回日本検査医学会学術集会(京都)の細胞診企画について

- ・ 会期：平成 24 年 11 月 29 日 (木) ~12 月 2 日 (日)
- ・ 会長名：一山 智 (京都大学医学部臨床病態検査学 教授)
- ・ 会 場：国立京都国際会館

①シンポジウム

日時：12 月 2 日 (日) 9 時~11 時

会場：京都国際会議場 Room B-1 (あるいは B2)

主題：実践 EUS-FNA

副題：検体処理法を中心に

司会 愛知県がんセンター中央病院消化器内科 山雄健次先生

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 中泉明彦先生

1. 臨床医の立場から (仮題)

昭和大学横浜市北部病院消化器センター 良沢昭銘先生 (予定)

2. 迅速パパニコロウ染色実施施設の細胞検査士の立場から (仮題)

大阪府立成人病センター病理細胞診断科 竹中明美技師

3. 迅速ギムザ染色実施施設の細胞検査士の立場から (仮題)

京都大学医学部附属病院病理診断科 古畑彩子技師

4. 病理医の立場から (仮題)

三重大学大学院医学系研究科腫瘍病理学講座 白石泰三先生

②ワークショップ「細胞診に関する症例展示と討論会 (仮題)」

・日時：11月30日(金)9時～12月1日(土)17時の2日間

・会場：さくらの1パーティションブース

・コーディネーター 岡部 英俊 先生 (滋賀医科大学附属病院 病理部)

●教育講演

12/1 土 1650-1735 司会 勝山 努 先生

肺腺癌の新展開 ～分子標的薬と細胞診～(仮)

演者 谷田部 恭 先生

●セミナー (あるいは Meet the expert)

112/1 土 (ランチョン予定) 司会 未定

EUS-FNA の最前線

演者 山雄健次 先生

- ・ 細胞学会用に「さくら」の1パーティションブースを貸切で使用可能である
- ・ 企画の一つは「細胞診に関する症例展示と討論会 (仮題)」であるが、他にも企画可能である
- ・ 「病院の外で活躍する細胞検査士」「男女共同参画」などをテーマにしたパネルディスカッション開催が提案された

(3) 近畿連合会評議員について

- ・ 近畿連合会評議員 (平成24年4月1日～平成26年3月31日) 4名の人選依頼がある
- ・ 専門医は三上芳喜先生、岸本光夫先生の2名、細胞検査士は三宅秀一技師、白波瀬浩幸技師の2名を京都府支部の評議員として近畿連合会事務局に報告する

(4) その他

- 会場費の問題について
 - 教育研修会は忘年会付きで実施するためホテル京阪京都を利用する
 - 精度管理委員会が開催する生活習慣病従事者細胞診研修会はアークレイ京都研究所（無料）を利用して会場費のバランスを取れないか
 - 羽賀博典先生より、がん診療拠点病院の予算が二大学の病理部に出ているので、一部を利用してもらうことも可能だろうとの意見をいただき、前向きに検討することとなった

- 京都府医師会子宮がん検診部会の委員について
 - 土橋康成先生が京都府医師会子宮がん検診部会の委員になられたと報告あり
 - メンバーは府医師会関係者、産婦人科医、行政関係者であり、細胞診断に携わる医師が参加することは大変意義深い
 - 京都府支部では子宮がん検診の精度管理など地道な活動を続けているので、府医師会や行政に対して京都府支部の取り組みを紹介していきたい